

せんだい し しょうがいふく し けいかく だい き
仙台市障害福祉計画(第6期)

せんだい し しょうがい じ ふく し けいかく だい き
仙台市障害児福祉計画(第2期)

しょうがい ひと こ ふくし さーびす つか けいかく
(障害のある人や子どもが 福祉サービスなどを 使うための計画)

けいかく たいせつ せつめい ばん
計画の大切なところを わかりやすく説明する版

れいわ ねん がつ
令和3年 3月

せんだいし
仙台市

この計画について

この計画は 次の2つの計画を 1つにまとめたものです。

①「仙台市障害福祉計画」

障害のある人が 福祉サービスなどを 使うための計画

②「仙台市障害児福祉計画」

障害のある子どもが 福祉サービスなどを 使うための計画

なぜ この計画をつくるのか？

- 障害のある人や 障害のある子どもが ひとりひとりにあった 福祉サービスなどを 使って 安心して生活できるように 計画をつくっています。

だれのために この計画をつくるのか？

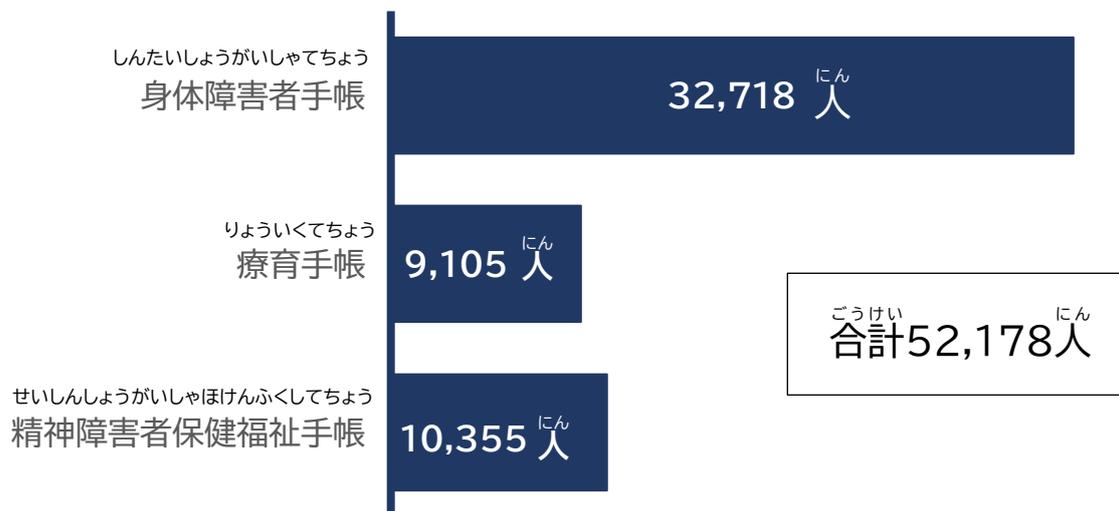
- この計画は 仙台市で生活する 障害のある人や 障害のある子どもや その家族 のためにつくっています。
- 障害者手帳を 持っていない人でも 困っている人がいれば 手助けしていきます。

この計画は いつまでのものか？

- 令和3年度から 令和5年度までの 3年間の計画です。

仙台市で 障害者手帳を 持っている人の数は どれくらいか？

○ 令和元年度の 障害者手帳を 持っている人の数



※2つ以上手帳を持っている人の数も含まれます。

計画で目指していること

○ 施設で生活している人が 施設から出て 家やグループホームなどで 生活できるようにします。

○ 障害のある人の障害が重くなったり 障害のある人がとしをとったりしても 自分が住みたい地域で 安心して生活できるように 生活をお手伝いするしくみづくりを進めます。

○ 福祉施設ふくししせつで働はたらいている 障害しょうがいのある人ひとが 会社かいしゃなどで働はたらくための 手伝いてつだをします。また 会社かいしゃなどで働はたらいている 障害しょうがいのある人ひとが 働はたらき続けられるように お手伝いてつだします。

○ とても重おもい障害しょうがいのある子こどもや いつもお医者いしやさんや看護師かんごしさんの手助けてだすがいる 子こどもなど ふうつうに暮くらしていくことが 大変たいへんな子こどもやその家族かぞくについて 病院びやういんや学校がっこうや福祉施設ふくししせつなどと 力ちからをあわせて 生活せいかつをお手伝いてつだします。また いつもお医者いしやさんや看護師かんごしさんの手助けてだすがいる 障害しょうがいのある人ひとについても 同おなじように 生活せいかつをお手伝いてつだします。

○ 困こまったことがあった時ときに 障害しょうがいのある人ひとや その家族かぞくが 相談そうだんしやすくなるように します。

○ 障害しょうがいのある人ひとや 障害しょうがいのある子こどもが よりよい福祉サービスふくしサービスを 受けられるように します。

どのように 取り組んでいくのか？

○ 障害のある人や その人といっしょのまちにくらしている人などと 力をあわせて計画を進めていきます。

○ いろいろな障害のある人に 計画をお知らせするために 点字や音声を使ったり 大きく印刷したりするなど わかりやすい方法で計画をつくります。

○ つくった計画は 仙台市役所や区役所などで配ります。また 仙台市のホームページなどで 計画をお知らせしていきます。

○ 仙台市障害者施策推進協議会(※)で話し合ったり 障害のある人や その家族などから話を聞いたりしながら 計画がどれくらい進んでいるかを 確かめていきます。

※障害にくわしい人や 障害のある人や 障害のある人を手助けしている人たちが 集まって 話し合いをする場